

新学校点描

生徒達の作品を積極的にコンクール等に応募しています。生徒個々が持つ能力を発揮させたいのです。

《K中学校》

NO.12 R3. 11. 10

担当：校長

『税に関する作文コンクール』で、3年のK・Sさんの「住民の支えとなる税」と題した作文が、S地区税務関係団体協議会会長賞に輝きました。また、『最上地区人権作文コンクール』では、1年のC・Mさんが入賞を果たしました。つづいて『U-39やましん紙上歌会』で2年のK・SさんとA・Sさんの短歌が入賞しました。11月3日文化の日のY新聞朝刊15面に掲載されています。

『第13回山寺芭蕉記念館英語俳句大会』に3年生が投句したところ、次の4名が入選しました。全国の中学生の投句数は1210句で、その中から139句が選ばれその中に入った作品です。

Totoro tree
If I call out
The cat bus will come

Moe

Autumn night
Fireworks spreading
in the sky

Hitoha

Rainy season
Drops from the heaven
Like big tears

Haruto

On the way home
Watching quietly
The first cherry blossom

Jo

♪ 是非、秋の夜長に英単語をスマホで調べて
生徒達の句を味わってください。

心の芯

校舎の南側には消防車や救急車が停まり、消防車のホースを近くの消火栓につないで放水体験を行っています。校地内にはドローンが3機空中に停止しています。

やはり安いおもちゃのドローンとは違い、きれいな映像が手元のディスプレイに映し出されています。テレビ番組でよく見る空撮と全く同じです。体育館のあるブース

では、“漆喰”の壁塗り体験です。小手を持って壁に適量の漆喰を盛って、そこから伸ばしていくのはなかなか大変です。担当の方が「10年かかる技だ」と教えてくれました。

11月5日（金）の午前中に行った、『職業体験学習（プロジェクトKと呼んでいます）』の1コマです。町内の小学校6年生、中学校1年生、高校3年生がそれぞれ同じグループに入り、町内に拠点を置いているさまざまな事業所の仕事内容を紹介した各ブースを回っていく仕組みです。町内の15の事業所が、前日または、朝早くから準備を行ってくれました。



ある小学生のひとりが、わたしに「放水は前に体重をかけないと飛ばされてしまいます。」と消防体験した実感を語ってくれました。隣にいるもう一人の小学生は、「消防服を30秒で着替えなきゃいけないのに、僕は無理だった。」なんて、これまた体験した実感を話してくれました。「あんな大変な仕事をするなんてすごいです。」と誰かが言っています。

きっと児童生徒の中には、自分にとって興味や関心を持ちにくい仕事もあったことでしょう。それでも、小中高校時代に体験させる意味は大きいのです。

御手洗 瑞子さん。外資系企業やブータン政府の公務員を経て、東日本大震災の被災地・宮城県気仙沼市で手編みセーターを生産する会社を設立した社長さんです。若者に対してこんなメッセージ文を寄せていますが、なるほどなあと腑に落ちます。

私が小学6年生のときのことです。先生に度々「将来何になりたいか」と聞かれました。友人達はそれぞれに、お花屋さんとか保健室の先生だとか答えていたのですが、私はてんで思いつかず、途方に暮れました。そこで、家に帰って母に相談すると、母はあっさり言いました。「ああ、それは質問がよくないね。そんなこと、考えなくていいよ」と。驚いて理由を尋ねると、母は続けました。「小6のあなたが知っている仕事なんて、世の中にある仕事のほんの一握りにすぎないの。しかも仕事は常に変化しているから、あなたが大人になったときも同じようにあるとは限らない。だから、いま無理に何になりたいか決める必要なんてないのよ。それよりも、自分はどう生きたいか、何を大切にするのか、心の芯を大切に育てなさい。」

けっこう難しいことを言われたと思うのですが、当時の私は小6なりに納得し、ずいぶん心が軽くなりました。

四國新聞 2017年1月9日より

社会の変化が早まる中で、「何になりたいか」という問いの意味は薄れ、「どう生きたいか」と問うて鍛えた心こそが、いざというとき頼りになるのだと思うのです。

プロジェクトKの終了時間になり、全員体育館に集まって、最後に、各事業所の代表の方から、小中高校生にメッセージをもらいました。一番最後は、K町美容組合のOさんが話しました。

「美容師の仕事は、人を明るく幸せにするために行う仕事です。」と。

美容師として働いている“心の芯”を教えていただいたわけです。

きりとりせん

ご意見・ご感想をお願いします。